

# 狭山市立新狭山小学校

# 通学路安全マップ

平成26年5月8日作成

・建物のかげでみつぎ幼稚園入り口の路地から上がってくる車が見えづらい。  
 <対策メニュー>  
 ・止まれ(学童注意)の文字を路面に書く。  
 ・ミラーの設置



・みちくさの手押し信号。見通しが悪い。信号待ちで子どもたちが広がりやすい。



・ルテシア辺りのカーブが見通しが悪く危険。車もわりとスピードを出して通る。  
 <対策メニュー>  
 ・ガードレールの設置  
 ・速度規制の標識の設置



・運送会社の駐車場があるために、縁石やガードレールがなく、車道との区別がほとんどない状態。この駐車場を使う車が停車し、歩道をふさぐこともあり、危険。トラックのミラーが前方に出されていると、頭にぶつかる可能性がある。  
 <対策メニュー>  
 ・ガードレールの設置



・新狭山駅から狭山市方面へ2つ目の踏切。道路、踏切共に狭く、車の通行も多い。

・塚田設備の渡る道路沿い。車が来ると子どもが両脇を通るので道幅いっぱい。右左を確認して渡らないと危険。

・二段横断になる。一回目の横断歩道を渡り終え、二回目の横断をするまでの間、歩道をふさがない。  
 ・大きな歩道を歩いている気分していると脇から車や自転車が出てくることがある。

・見通しが悪い。自転車、車が出てくる可能性がある。

・オリエント防災工業前道路が狭い道の上、車も抜け道のため頻繁に通るので危険。  
 <対策メニュー>  
 ・グリーンベルト



・アブロック手押し信号～踏切～とん松にかけて、交通量が多く、歩道も狭く、危険。



・信号機が道路ぎりぎりに設置されており、危険。  
 ・ローソンの駐車場の出入り口  
 ・さくらの駐車場の出入り口  
 ・一国の駐車場の出入り口  
 ・ウェルシアの駐車場の出入り口  
 ・セブンイレブンの駐車場の出入り口  
 ・チャーシュー力の駐車場の出入り口  
 時間帯により車の出入りが多くなるので注意しないと危険。  
 ・前後からの自転車との接触の可能性あり。狭山日高線は民家が少なく、茶畑コースと比べても逃げ込める場所が少ないので、危険。

・道路が狭いうえ、交通量もあり、危険。(抜け道となっている。)民家の植物の枝が柵から道路側に伸びていたり、停車車両があつたりするので、危険。  
 <対策メニュー>  
 ・グリーンベルト



狭山市大学東三ツ木付近

・北門を出て水路のところの横断が危険。車が多い、スピードも上がっている。



・東中学校横。歩道ふさぐ路駐があり、危険。

・沢交差点からローソンまで、道が狭いが車通りが多い。  
 ・沢の交差点のオレンジのポールが2本破損している。  
 <対策メニュー>  
 ・スクールゾーン  
 ・ガードレール



・学校前道路に駐車のできるスペースがあるため、休憩場所となっていて、他の通行車両の通行の妨げになり、また道路を横断する児童も危険。左右の確認が重要。  
 <対策メニュー>  
 ・駐車スペースをなくすため、ポールを設置



・アベイル脇の路地から、車が勢よく飛び出して来るので危険。「止まれ」の標識もない。高い塀があって、児童からも見えにくい。歩道の壁側の植木が伸びていて目に刺さりやすい。  
 <対策メニュー>  
 ・「止まれ」の標識の設置  
 ・「児童飛び出し注意」看板の設置



年度	24	新狭山小	☎2958-4080
備考			